

# 前橋東警察署協議会議事録

(令和5年度第3回定例会議)

開催日時		令和5年12月15日(金) 午後3時30分から午後4時50分までの間							
開催場所		群馬県警察本部第3会議室							
出席者	委員 (定数15人)	神山会長	渡邊委員	横田委員	大河原委員	瀬瀬委員	計13人		
		増田委員	岡本委員	矢野委員	井上委員	吉田委員			
		高橋委員	小屋委員	五十嵐委員					
	警察	高橋署長	今泉副署長	森村会計官	深澤警務課長	山田生活安全課長	森田刑事第二課長	小山交通課長	計7人
	その他								
議 事 の 概 要									
<p>1 警察署協議会の成否に関する説明 (説明者 副署長)</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>4 管内概況説明 (説明者 署長)</p> <p>(1) 強盗・不同意性交等殺人事件、室外機を対象とした窃盗事件の被疑者検挙について</p> <p>(2) 刑法犯認知・検挙状況</p> <p>(3) 重要犯罪認知・検挙状況</p> <p>(4) 重要窃盗犯認知・検挙状況</p> <p>(5) 窃盗犯認知・検挙状況</p> <p>(6) 主な罪種別認知状況</p> <p>(7) 暴力団犯罪の状況</p> <p>(8) 少年犯罪の状況</p> <p>(9) 110番通報・警察安全相談受理状況</p> <p>(10) 交通事故発生状況</p> <p>(11) 特殊詐欺認知等状況</p> <p>5 警察側からの諮問事項</p> <p>新聞記事によると、令和4年中の群馬県の通学時における高校生1万人当たりの自転車事故発生件数は、約93件と2位の静岡県約56人を大きく引き離し、9年連続のワースト1位という非常に厳しい状況になっている。</p> <p>中・高校生の自転車マナーは、群馬県の交通環境を左右する喫緊の問題となっているこ</p>									

とから、協議会員に諮問事項として「中・高校生の自転車マナーの向上について」検討をしていただき

- 協議委員から見た中・高校生の自転車マナーの現状
- 中・高校生の自転車マナー向上意見
- 自転車用ヘルメットの完全着用に対する意見
- 駐輪時の無施錠自転車に対する意見

について答申をいただきたい。

## 6 協議会員からの答申内容

1 点目の「中・高校生の自転車マナーの現状」に対する対策として、

警察による、「自転車の交通違反に対する取締りと指導の強化」が必要であり、今以上に取締りと指導を強力に推進していただきたい。

2 点目の「中・高校生の自転車マナー向上意見」として、

自転車使用者に対する交通違反取締りと指導により、使用者全体のマナーを向上し、中・高校生の自転車マナーも向上させていただきたい。

各学校と連携して、交通安全教室、マナーアップ教室、通学路等での交通教育を充実させていただきたい。

3 点目の「自転車用ヘルメットの完全着用に対する意見」として、

親や生徒の心に響く、より効果的なキャンペーンを企画・実施していただきたい。

ヘルメット着用キャンペーンについては、TVのニュース等で拝見しているが、もっと親が子供にヘルメットの着用を勧めさせる内容を検討していただきたい

4 点目の「駐輪時の無施錠自転車に対する意見」として、

家庭と学校・警察とが連携し、学生に必ず自転車の鍵をかけさせる指導の徹底と、自覚を促す効果的な施策の推進を検討いただきたい。

自転車を駐輪すると、必ず鍵が掛かる装置の開発等、メーカー等と連携したハード面の改善を進めていただきたい。

以上を諮問事項に対する答申として申し受けた。

警察署長が、「いただいた答申について、今後の警察活動に反映出来るよう、可能なものから実践していき、中・高校生の自転車マナーが向上するよう、努力していく。」旨を回答した。

## 7 備考

次回の定例会議日程については、事務局で2月中旬頃とした。